

メディアの皆様  
をご招待！

## 日本ファシリテーション協会 10周年記念 ファシリテーション・シンポジウム 2013 開催のご案内

特定非営利活動法人・日本ファシリテーション協会(略称・FAJ、会長:田頭 篤)は、設立10周年を記念した「ファシリテーション・シンポジウム 2013」を、6月1日(土)~2日(日)に大阪・アジア太平洋トレードセンター(ATC)において開催します。

ファシリテーションの研究成果を競い合う日本で初めてのシンポジウムです。この会員(ファシリテーター)限定のイベントにメディアの皆様をご招待致します。

### ■ファシリテーションは 21世紀で最も重要なスキル

ファシリテーションとは、会議、研修、ワークショップ、プロジェクト、チーム活動などの多様な人が関わる場で、メンバーの相互作用を促進し、最大限の成果を導くリーダーシップの技術です。また、その役割を主体的に担う人をファシリテーター(協働促進役)と呼びます。促進する、円滑にする、容易にするというのが元々の意味です。

たとえば、会社や地域での話し合いで、「意見が出ない」「声の大きい人の意見ばかり通る」「発言すると責任を押し付けられる」「議論がかみ合わない」「何が決まったか分からない」といったことがよく起きています。ファシリテーターは、話しやすい場をつくり、議論を分かり易く整理し、対立を上手にまとめ、納得感のある合意をつくっていきます。

複雑化する社会と多様化する価値観のなか、今私たちは正解のない時代に生きています。ビジネス、学校、地域社会、市民活動、国際交流などにおいて、リーダーが正解を掲げてみんなを引っ張っていくことが難しくなってきました。これからは、テーマに関わる多様な利害関係者が一堂に会して、みんなで正解を紡いでいかなければいけません。そのために欠かせないのがファシリテーションであり、「21世紀で最も大切なスキル」と呼ばれています。

### ■最前線のファシリテーターの知恵を集めるイベント

日本ファシリテーション協会は世界最大のファシリテーター団体です。2003年の設立以来、研究会、セミナー、イベントなどを通じて、ファシリテーションの普及に努めてきました。ビジネス、学校教育、コミュニティ活性化、復興支援などの現場で活躍するファシリテーターも多数育ってきました。

今回は、それぞれに研鑽を積んできた第一線のファシリテーター250名が全国から集い、10年の活動の中から得た知見を披露しあいます。加えて、今まで測ることが難しいと言われてきた、ファシリテーション能力の測定に世界で初めて挑戦します。自分のファシリテーターとしての成長度合いを確認し、さらなる成長を目指すものです。

シンポジウムのテーマは“Innovative Facilitation!!”です。ファシリテーションを通じて人・組織・社会を変えることを狙いつつ、ファシリテーション自体の革新も目指そうという願いを込めています。

## ■メディアの皆さまとの懇談会を開催します

メディアの皆様には、シンポジウムの第一日目をご見学して頂きます(※一部、ご見学いただけない内容もあることを予めご了承ください)。あわせて、ご見学の後に、皆さまとの懇談会を開催致します。ファシリテーション動向、FAJの活動、本シンポジウムなどについて、ご質問にお答え致します。ファシリテーションの現状や将来の可能性について理解を深め、報道のご準備を進めていく機会として活用頂けると幸いです。

日時 2013年6月1日(土) 16時 ~ 17時  
説明者 シンポジウム実行委員長・FAJ理事・岡田純子  
FAJフェロー・堀 公俊(初代会長)



### 堀公俊のプロフィール

堀公俊事務所代表、組織コンサルタント、日本ファシリテーション協会フェロー。近畿大学総合社会学部非常勤講師。1960年、神戸生まれ。大阪大学大学院工学研究科修了。大手精密機器メーカーにて数多くの商品開発プロジェクトに参画し、多数のヒット商品を育て上げる。1995年より組織改革、企業合併、教育研修、コミュニティ、NPOなど多彩な分野でファシリテーション活動を展開。

2003年に有志とともに日本ファシリテーション協会を設立し、初代会長に就任。研究会や講演活動を通じてファシリテーションの普及・啓発に努めている。

主な著書に、『ファシリテーション入門』・『ワークショップ入門』(以上、日経文庫)、『問題解決ファシリテーター』・『組織変革ファシリテーター』(以上、東洋経済新報社)、『チーム・ファシリテーション』(朝日新聞出版社)など多数があり、多くが海外でも翻訳・出版されている。

## ■懇談会に参加される方は事前にお申し込みください

### ○メールで事前の申し込みをお願いします

懇談会場の制約がございますので、お手数ですが、申込は、5月30日(木)までに電子メールでお願いをします。

[申込先: [faj\\_press\\_contact@excite.co.jp](mailto:faj_press_contact@excite.co.jp) ]

### ○当日のメディアのみなさまの受付時間

6月1日(土)10:00~16:00

16:00 ギリギリですと、懇談会場への案内などで、ご迷惑をおかけする可能性があります。15:30頃までに来場をお願いします。

## ■ファシリテーション・シンポジウム 2013 開催要領

日時 2013年6月1日(土) 開始 10時30分 ~ 終了 17時30分  
 2013年6月2日(日) 開始 9時45分 ~ 終了 13時00分

会場 ATC(アジア太平洋トレードセンター)(株)  
 〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10 TEL: 06-6615-5230

### スケジュール

6月1日(土)	コンベンションルーム1 (200~250名収容)	コンベンションルーム2、 7会議室(計8会場)	ロビー
10:30~12:40	<b>【1】基調講演</b>		10年の歩みを ふりかえる展示 企画
	休憩		
13:30~17:30	<b>【2】F力測定</b>	<b>【3】研究発表</b> (90分×2コマ)	
18:00~20:30	交流会		

6月2日(日)	コンベンションルーム1 (200~250名収容)	コンベンションルーム2、 7会議室(計8会場)	ロビー
9:45~13:00	<b>【2】F力測定</b>	<b>【3】研究発表</b> (90分×2コマ)	10年の歩みを ふりかえる展示 企画
	シンポジウム終了		
(受付 13:30~) 14:00~16:00	FAJ2013年度 年次総会		
16:00~16:30	シンポジウム アワード発表		

### 内容

#### 【1】基調講演

大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授 小林 傳司氏  
 「つなぐ・超える・変える ~課題先進国日本の『課題』」

社会における科学技術のあり方について、専門家と市民が同じテーブルで話し合う「コンセンサス会議」を日本に紹介した方として知られ、ファシリテーターとして社会的な合意形成の場をリードされた経験も豊富な小林先生にご講演をいただきます。

## 【2】F力測定

F力とはファシリテーション能力の略です。一人ひとりが様々な種類のF力を測定するブースを回り、総合的な実力を把握し、自分なりのファシリテーション・スタイルや自己啓発の課題を見つけるヒントにしようという企画です。日本全国からエントリーされた会員(5チーム)が「どのようにしてF力を定量的に測るのか？」の研究成果を披露し、実際に会員を測定してみて、測定方法の新しい発見・知見を得ることを目指す一大実験です。

## 【3】研究発表

ワークショップ形式の研究発表です。自らの研究成果を発表し、それを題材に参加者で議論を行います。日本全国からエントリーされた発表テーマは27テーマにのぼり、プレゼンテーションまたはポスター形式で発表が行われます。テーマ例として以下のものがあります。

- ・ 組織全体に影響を与えるファシリテーション ～元気が出る職場を作れ！と言われたら？
- ・ 地域におけるファシリテーション定着への過程～福島県南相馬市での事例から考える
- ・ 教育分野のファシリテーションはココがちがう！～学びの本質を追求するプロセス
- ・ 非営利組織の持続的イノベーション ～FAJの過去、現在、未来
- ・ グローバルファシリテーションへのロードマップ

※詳しい内容は、協会ウェブサイトのシンポジウムのページをご覧ください。

[https://www.faj.or.jp/modules/contents/index.php?content\\_id=3115](https://www.faj.or.jp/modules/contents/index.php?content_id=3115)

---

## 特定非営利活動(NPO)法人 日本ファシリテーション協会



2003年8月設立、2004年1月に内閣府より特定非営利活動(NPO)法人の認証取得。

ファシリテーションの調査・研究、ファシリテーター教育、協働プロセスの支援、ファシリテーターの交流などを通じて、ファシリテーションが普及し定着していくことを目指してつくられた民間非営利団体。会長・田頭 篤。

約10年の活動を通してファシリテーション分野で多くの人材を輩出し、現場で活かせる智恵と経験を積み重ねてきました。現在全国13の地域組織、1700名以上の会員を擁する、世界最大のファシリテーションの団体です。

日本ファシリテーション協会 東京事務所

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目12番8号

TEL 03-5771-7573 FAX 03-5771-7072 ホームページ <https://www.faj.or.jp/>

本件の問合せ先:NPO 法人日本ファシリテーション協会

連絡先: 向山 聡(携帯 090-4849-3422 / メール: [faj\\_press\\_contact@excite.co.jp](mailto:faj_press_contact@excite.co.jp))

## ＜備考＞会場アクセス

会場:ATC(アジア太平洋トレードセンター(株))

〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10 TEL: 06-6615-5230



### 地下鉄・ニュートラム利用の場合

梅田・本町・心齋橋・なんば方面から地下鉄中央線「本町」からコスモスクエア経由で約18分 ※地下鉄四つ橋線住之江公園から約16分「トレードセンター前駅」下車直結

### JR 利用の場合

大阪・天王寺方面から環状線「弁天町」駅から地下鉄中央線に乗り換えコスモスクエア経由で約15分「トレードセンター前」駅下車直結

### 南海バス

堺東・堺～ATC(大阪府咲洲庁舎前)間を結ぶ「南港線」を運行

### USJ 直行バス

「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」へのアクセスとして直行バスが運行しています。(全席着席制/予約制)